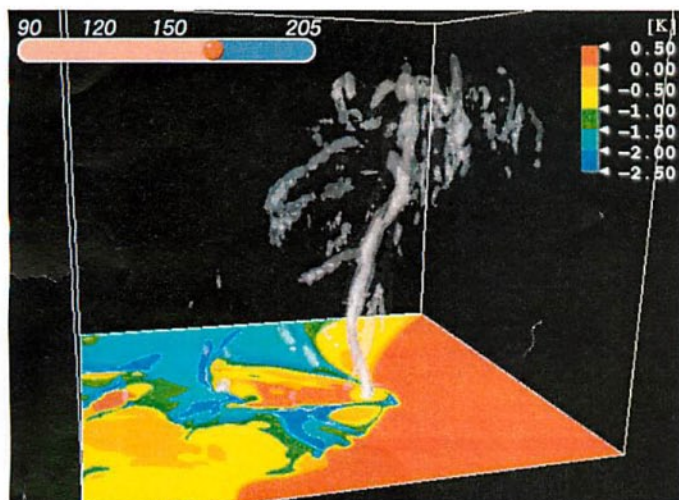


積乱雲と竜巻

竜巻は規模が小さいにもかかわらず、最も破壊力の大きな大気現象である。近年、我が国では竜巻の被害が多く発生しており、竜巻に対する関心が高まっており、気象庁も竜巻注意情報を数年前から開始した。しかしながら、専門家以外では竜巻についての理解は十分でない。

講座では、竜巻とそれをもたらす積乱雲の特性やその予測の実態について解説し、竜巻を正しく理解することで、竜巻の人的被害をなくすための対策ができるようにするとともに、竜巻に対する不必要な不安を払拭することを目指す。1月から始まる3ヵ月講座です。



スーパーコンピュータで再現された竜巻

講 師

名古屋大学水循環研究センター教授 坪木和久

開講日

第1週 土曜日 13:00～14:30

受講料

3ヵ月分 6,300円

持ち物

筆記用具

〈平成26年1月～3月カリキュラム〉

第1回(2月 1日)

竜巻の実態

第2回(3月 1日)

竜巻をもたらす積乱雲の特性

第3回(3月29日)

竜巻の予測と対策

※年始休講の振替で開講日が変則になっています。



圏界面まで発達した積乱雲から広がるかなとこ雲

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせ下さい。

※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金3,675円が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

Culture & Communication 中日新聞

フリーダイヤル

0120-53-8164 10:00～19:00
日曜日は17:00まで

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F